



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月6日

上場会社名 株式会社アオキスーパー 上場取引所 東
 コード番号 9977 URL <http://www.aokisuper.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 俊道
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼開発部長 (氏名) 黒澤 淳史 (TEL) 052(414)3600
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績 (2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	28,386	9.0	1,264	277.2	1,283	248.8	868	267.8
2020年2月期第1四半期	26,049	△1.5	335	△44.9	368	△41.9	236	△43.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	150.89	150.47
2020年2月期第1四半期	41.17	40.95

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	31,183	20,579	65.8
2020年2月期	29,446	19,881	67.4

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 20,534百万円 2020年2月期 19,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

2021年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症等による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	6,250,000株	2020年2月期	6,250,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	493,996株	2020年2月期	494,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	5,755,540株	2020年2月期1Q	5,735,370株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、国内においても政府が4月に緊急事態宣言を発出するなど、経済活動の停滞により、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。個人消費は、5月の緊急事態宣言の解除に伴い、持ち直しの動きがみられるものの、同感染症とそれに伴う自粛の影響により、消費者マインドは悪化し、急速に減少いたしました。

先行きにつきましては、同感染症の影響により、不透明感が増しております。加えて、通商問題の動向、海外経済の動向や金融資本市場の変動に留意が必要な状況となっております。また、当社を取り巻く経営環境は、食品の取扱比率を高めているドラッグストアや同業店舗間競争の激化、人件費の高騰や低価格志向などの生活防衛意識がこれまでも増して強まることが予想され、引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

このような状況におきまして当社は、お客様及び従業員の安心・安全を最優先に考慮したうえで、政府・自治体の指針に沿い「地域の皆様のライフラインとして生活必需品を安定的にご提供する使命を果たすため、可能な限り営業を継続する」ことを基本方針に、店内の混雑緩和や店舗における感染拡大防止対策に取り組みつつ営業活動を継続いたしました。

業績面におきましては、小中学校等の休校や緊急事態宣言発令下での外出自粛の要請に伴う外食機会の減少、テレワークの増加、旅行機会の減少などによる在宅時間の増加を受け、内食需要が高まった結果、売上高は前年を大きく上回りました。また、同感染症への対策費用は増加したものの、店内の混雑を緩和するという観点から、これまで継続実施しておりました広告の配布・配信を緊急事態宣言発令期間中に自粛した結果、販売費は減少し、利益面でも前年を大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期は、営業収益283億86百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益12億64百万円（前年同期比277.2%増）、経常利益12億83百万円（前年同期比248.8%増）、四半期純利益8億68百万円（前年同期比267.8%増）となりました。

なお、当社は、食料品を中心に生活関連用品等の販売を主体とする事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前事業年度に比べ、19億22百万円増加し、144億76百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度に比べ、1億85百万円減少し、167億7百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度に比べ、17億36百万円増加し、311億83百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前事業年度に比べ、10億32百万円増加し、86億24百万円となりました。これは主に、仕入債務等の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度に比べ、6百万円増加し、19億79百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べ、10億38百万円増加し、106億4百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前事業年度に比べ、6億97百万円増加し、205億79百万円となりました。

また、自己資本比率は、前事業年度に比べ、1.6ポイント減少いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外の経済活動は停滞し、景気の先行きは不透明感を増しております。当社においては、引き続き内食需要の高まりなど、足元の業績に大きな影響を受けており、景気や消費の動向が当社の業績に与える影響を予想し合理的に算定することは困難な状況であることから、2021年2月期の業績予想は引き続き未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,408	12,406
売掛金	0	0
商品	1,627	1,577
貯蔵品	25	45
その他	492	445
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,553	14,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,504	6,341
土地	4,077	4,077
その他(純額)	1,340	1,239
有形固定資産合計	11,922	11,658
無形固定資産	295	320
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,016	2,992
その他	1,705	1,783
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	4,674	4,728
固定資産合計	16,893	16,707
資産合計	29,446	31,183
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,515	5,872
未払法人税等	316	551
賞与引当金	182	359
ポイント引当金	270	270
その他	1,308	1,570
流動負債合計	7,591	8,624
固定負債		
退職給付引当金	686	700
環境対策引当金	94	94
長期預り保証金	786	778
資産除去債務	398	399
その他	7	7
固定負債合計	1,973	1,979
負債合計	9,565	10,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,372	1,372
資本剰余金	1,740	1,740
利益剰余金	17,578	18,273
自己株式	△854	△852
株主資本合計	19,835	20,534
新株予約権	45	45
純資産合計	19,881	20,579
負債純資産合計	29,446	31,183

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	24,793	27,034
売上原価	21,040	22,435
売上総利益	3,753	4,599
その他の営業収入	1,255	1,351
営業総利益	5,009	5,951
販売費及び一般管理費	4,674	4,687
営業利益	335	1,264
営業外収益		
受取利息	6	6
生命保険配当金	14	4
その他	12	9
営業外収益合計	33	20
営業外費用		
支払利息	0	0
収納差金	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	368	1,283
特別利益		
補助金収入	4	5
特別利益合計	4	5
特別損失		
固定資産除却損	1	0
損害賠償金	—	1
特別損失合計	1	1
税引前四半期純利益	371	1,287
法人税、住民税及び事業税	206	506
法人税等調整額	△71	△87
法人税等合計	135	419
四半期純利益	236	868

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。